

人のつながり 子どもたち  
生きもののにぎわい  
広げる 育てる  
よこはま さとやま

NPO法人新治里山「わ」を広げる会  
NPO法人よこはま里山研究所(NORA)

吉武美保子



「地域のみどりは地域の手で守り育てる」



A satellite map of Shizuoka City, Japan, showing a large green forested area in the center. Three callout boxes provide information about the forest: a yellow box for the planned park area (15.3ha), a red box for the current park opening area (1.5ha), and a green box for the city forest (67ha).

現在の新治里山公園 開園地 1.5ha

新治里山公園計画地 15.3ha  
(現在は市民の森)

新治市民の森 67ha

# 新治・里山にかかわる活動団体

新治の森づくり事業概要

新治恵みの里発展会

「わ」を広げる会(指定管理)  
新治里山公園運営PJ 70名

谷戸田を守る会  
70名

新治市民の森  
愛護会 80名

梅田川水辺の楽校協議会  
一本橋メダカひろば水辺愛護会 15名

霧が丘方面より

池ぶち広場

新治里山公園  
(15.3ha)

新治恵みの里  
(新治町及び三保町の一部)

農業振興地域

恵田川

梅田川 河川環境整備

新治小学校

河川環境整備終了区間

JR横浜線

梅田川遊水池

特別緑地保全地区  
指定予定面積  
(1次指定3.5ha  
2次指定1.5ha)

新治市民の森





# 横浜の森づくりのための技術指針の整備 ～森づくりガイドライン～

市民ニーズと生物多様性保全、  
多面的機能や周辺環境との両立

施設管理の視点と  
生態学的な視点を  
同時に考える

横浜の風土に育まれた  
管理手法  
伝統や経験の継承

市民と行政が共有できる  
簡潔で明快な技術の整理

# 新治市民の森保全管理計画協議会

各団体代表、土地所有者、行政関係部署で構成しています。  
一方、毎月の作業の調整や情報交換の場として定例会を設置。  
定例会には、関連活動団体および北部公園緑地事務所を中心に構成し、事務局を「わ」を広げる会が担っています。

新治市民の森保全管理計画→



←各団体紹介はこちらから



横浜市  
森づくりガイドライン



人と自然を  
つなぎ、人と  
人をつなぐ人  
もっと！

- 都市域の里山の役割、未来像の共有
- 生きものの集合体、という認識
- 公共性(社会にとっての財産)
- 人が里山とどのような縁を結ぶか